<第 95 号>2023 年 12 月 22 日 県立湘南支援学校 支援連携グループ

前回の相談支援つうしんでは、小学部の課題別学習を紹介しました。今回は中学部と高等部の紹介をします。

<中学部>

★いきいきタイム (12:55~13:15)

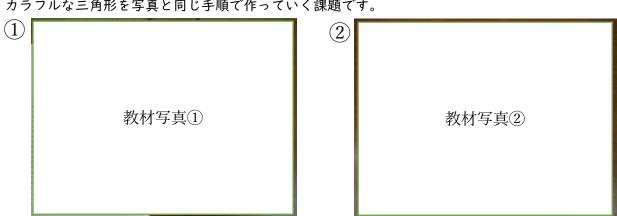
給食後、チャイムが鳴ったらいきいきタイム!「中庭行ってきます」と言 葉で伝えたり、行きたい場所のカードを教師に渡したりして、中庭・ホール・ 教室…と好きな場所を選んで過ごします。サイクリングロードで自転車に乗 ったり、中庭のお気に入りの場所で日向ぼっこをしたり、ホールでバランス ボールを抱えてまったりしたり…思い思いに楽しんでいます。



★課題別学習教材

中3で使っている教材を紹介します。

- ① ○や□の穴のあいた積み木を棒に刺して写真と同じ物を作る課題です。
- ② カラフルな三角形を写真と同じ手順で作っていく課題です。



どちらも「写真を見て同じものを作る」ところは同じですが、①の方は下から順番に積み木を刺していかな いと同じもの作ることができません。②はどの三角形から始めても最終的な形を作れますが、手順通りに(例 えば、黄色→赤→緑の順に)作ることができるか?というところがポイントです。

③ 指定されたところにシールを貼る課題です。シールをはさみで切 るところから行っている生徒もいます。10~11月は、みの虫と落 ち葉のシールを使いました。はじめは向きがバラバラでしたが、 みの虫の目を上にして貼れるようになってきました。









④ 教科書(発達支援教育教材シリーズ 中級編 ジャンプアップ さんすうⅡ こばと教材出版)を使っている生 徒もいます。10 以上の数を数える問題に取り組みました。間違えずに数えることができましたが、+α で 「数えた数の中で一番大きいのは?」「小さいのは?」と質問。すると、大きい数は答えられましたが、一番 小さい数は「あれれ…?」と難しかったようです。プリント教材の丸つけをする時に、+αで質問してみる と次の課題が見つかるかもしれません。

<高等部>今回は、高等部 2 年生のグループ学習で取り組んでいる内容について紹介します。

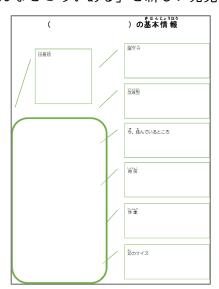
① 『はぁ』っていうゲーム(アレンジバージョン)

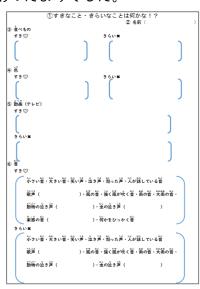
A	В
①嬉しいとき	①初対面の人に対して
②悩んでいるとき	②友達に対して
③怒っているとき	③家族に対して
④疲れているとき	④先生・上司に対して
⑤驚いたとき	⑤苦手な人に対して
⑥悲しいとき	⑥好きな人・恋人に対して
⑦恥ずかしいとき	⑦ペット (動物) に対して
⑧興味がないとき	⑧芸能人・あこがれの人に対して
セリフ	
・おはよう ・ごめんね	・ありがとう
・まったくもう ・もう	・そんな~

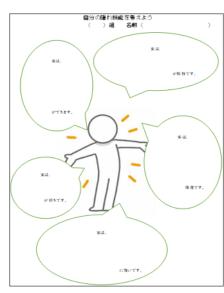
カードゲームの「はぁ」っていうゲームをアレンジしたゲームです。このゲームでは、相手の表情から気持ちを読み取ったり、自分を表現したりできるようになることをねらいともしています。ルールは、与えられたお題を声と表情で演じ、どのシチュエーションによって変出すのが難しそうでしたが、表情や声ったませることで、少しずつシチュエーションに合わせて表現することができるようになってきました。

② 自分の『取り扱い説明書』作り

卒業後を見据えて他人に自分のことを説明する力(セルフアドボカシー)や自分の気持ちをコントロールする力を身に付けられるように、『自分』について考えました。初めは、『自分』のことに向き合うことが難しい生徒もいましたが、友達同士で意見交換をしたり、教員とやりとりをしたりする中で「自分にもこんなところがある」と新しい発見もあったようでした。







相談カード (教員用) 記入日 令和 年 月 日 対象児童生徒 小・中・高 年 氏名 (イニシャル)

- Ⅰ. どのようなご相談ですか?(○をつけてください)
 - ①行動面について ②学習面について ③コミュニケーションについて ④運動面について
 - ⑤家庭に関すること ⑥ その他(
- 2. 困っていることは何ですか?
- 3. 今後どのような方法をご希望ですか? ①情報提供 ②アドバイス ③ケース会 ④他校専門職との連携 ⑤道具の工夫環境調整 ⑥その他() 担任→相談支援係へ提出をお願いします。